

Niigata HIGASHI Weekly Report

新潟東ロータリークラブ週報
No.2821 / 2016.2.12



国際ロータリー第2560地区
新潟東ロータリークラブ
会長：北村 慎一
幹事：野崎 裕
編集：広報委員会
www.niigatahigashirc.com



- <司会> 孫 犁冰 SAA
- <斉唱> ソングリーダー：親睦委員 梅沢 賢介 君
- ・ロータリーソング「我等の生業」
- ・会歌「世界の友と」



北村 慎一 会長 挨拶



みなさん、こんにちは。
毎年、広島市の株式会社熊平製作所から全国のロータリークラブや各団体へ寄贈されている小冊子を読んだことはありますか？先週みなさんにお届けしております。毎年1年間の新聞、雑誌、書籍などのエッセイ、コラムを抜粋し、小冊子にまとめたものです。

今回届いた冊子の中で、江上剛さん。作家で元日本振興銀行代表取締役社長、61歳の「湯は外へ外へとかくもんだ」のコラムを読んで、心新たに考え方を学びましたので紹介します。私は、判断に迷うと今でも母の言葉を思い出す。それは幼い頃、母と風呂に入った時に言われた言葉だ。昔は風呂が寒かった。私は早く温まろうと必死で手を動かし、湯を自分の方に取り込もうとした。それを見ていた母は「湯は外へ、外へとかくもんだ」とさとした。自分だけ温まろうと湯を取り込むと、脇の間から抜け出てしまい、かえって温まらない。反対に相手に温まってもらうと湯を外へ外へとかけば、湯が循環して結果として自分が温まる。「人生も同じで、欲張って自分だけ得をしようとしたら

損をするぞ。何事も相手に得をしてもらおうとした方が良いぞ」と母は言った。

この風呂での教えは、私の生き方に大きく影響している。私は、母の言葉通り自分利益を図るより、他人の利益を図ることを原則にして来た。銀行員の時も、先ず取引先の利益を優先した。上司から「たまには銀行の利益を考えると叱られたことがある。しかし、私は間違っていなかったと思っている。金融も商売も人生も自分だけ利益を得ようと考えたら上手くいくはずがない。母は、決して学問をした女性ではなかったが、地に足をついた本物の知識をもっていた。そしてそれを私に与えてくれた。ありがとう、母さん。

このコラムを読んで、自分だけ良ければいいと考える利己の心と「他人によかれし」と考える「利他の心」を改めて理解させていただきました。

自分の幸福だけでなく、他人の考えなどを受け入れられるように視野を広げること、最後に自分が生かされていることに感謝することが大切なのではないでしょうか。人の幸福、社会全体の幸福を考え、行動できるように心がけていきたいものです。

ゲスト・ビジターの紹介

- ゲスト 野球部マネージャー 横沢さん
- 市外ビジター 新発田RC 舟山 君

お祝い



【紹介】親睦委員 梅沢 賢介 君
●会員の結婚記念日
田嶋 互 君ご夫妻
石川 昇 君ご夫妻

●会員の創業記念日
志田 常弘 君：(株)北越農林
栗山 清 君：(株)栗山米菓
市川 務 君：(株)BSNウェーブ
真島 光雄 君：(株)創建築設計事務所

委員会報告



●米山奨学委員会
金子 康弘 委員長
2/6(土) 米山委員長セミナー報告



●ニコニコBOX委員会
野澤 修 君



●真島 光雄 君
カンパのお礼

●本間 健一郎 君
明日、下田の袴腰山へ登ってきます。難病手術後初めての冬山ですので、無事な登山を祈念しニコニコします。

●五十嵐 忠司 君
お美しい女性会員の方からチョコを戴きました。

会員スピーチ



● 「社会人野球」 野邊 義輝 君

次回例会 2月19日
高崎北ロータリークラブ会員の卓話

本日の出席率 70.49%
2週間前メイクアップ後 82.26%